

## 56 東京法学院第九回卒業式

〔「法学新報」第四〇号 明治二十七年七月二十八日〕

## ○東京法学院第九回卒業証書授与式

時は明治廿七年七月十二日場所は東京法学院の大講堂に於て、式に列するもの同院講師院友を始め来賓としては朝野の名士雲の如し午下二点を報すると共に一同式場に臨む厳肅なる儀容の中院長法学博士菊池武夫氏は一揖して壇に昇り邦語法学科及英語法学科卒業生百六名に卒業証書を授与し又各級の優等者に褒状及賞品を授け終りて痛切なる別辞を諷く次て卒業生総代細野辰三郎氏の答辞あり講師法学士朝倉外茂鐵氏また一場の演説を為し院友総代として岩波一郎氏快活なる祝辞を述べ最終に来賓

法科大学講師テリ―氏菊地院長の懇誠なる紹介に従ひて壇に進み一時間余の長演説を為す法学博士土方寧氏通訳の勞を取る其説くところ適切懇篤諄々として教へて倦まざるの義氣溢るゝものあり式全く終り同院講内に於て来賓講師及卒業生一同の写真を取り直に祝宴の席に移る席上山田講師に代りて北岡保定氏祝辭を述べ當日卒業証書及優等生として褒状及賞品を受くるの光榮を得たる氏名左の如し

○卒業生姓名

○邦語法学科

愛知県平民	細野辰三郎	奈良県土族	西井豊
愛知県平民	油谷雄次郎	群馬県平民	新井要太郎
山梨県平民	森義一	岡山県平民	宮原末太郎
岡山県平民	能勢寛吾	静岡県土族	野村美策
茨城県平民	櫻井喜一郎	岡山県平民	石松彦次郎
徳島県平民	大館不二人	長野県土族	小林茂四郎
千葉県平民	土岐孝太郎	東京府平民	長島八郎
栃木県平民	佐藤庄二郎	千葉県平民	高木繁藏
愛知県平民	本多重藏	千葉県平民	林源治
徳島県土族	田村清七	静岡県土族	戸塚藤祿
埼玉県平民	高橋歡一郎	新潟県平民	關矢恕一
長野県平民	金井政十	石川県土族	本保鐵太郎
福島県土族	渡部正	東京府平民	高橋二一郎
北海道庁平民	佐藤國司	神奈川県平民	霧生誠三
山口県平民	河野章二	愛知県土族	堀田之三

島根県平民	品川熊彦	富山県平民	稲垣哲四郎
和歌山県土族	岩橋章	長野県土族	大澤嚴
新潟県平民	植木信一	東京府土族	松波孚強
岩手県平民	松本安藏	岐阜県平民	佐部利貞次郎
福井県平民	道前彰	岡山県平民	加藤延好
愛媛県土族	口分田富磨	茨城県平民	坂野竹之助
大分県平民	神尾安治	福島県平民	根本己之吉
新潟県平民	山崎貞雄	岐阜県土族	岡本鉦吉郎
東京府土族	渡邊龍	福岡県平民	藤野磯松
宮城県土族	湯村恭治	栃木県平民	鈴木章太郎
東京府土族	土屋有造	岐阜県平民	臼井兵作
新潟県平民	山岸普該	熊本県土族	佐藤陸象
長野県平民	宮澤高義	静岡県土族	市川勝治
埼玉県平民	丸山熊八	鹿児島県土族	坂本榮助
埼玉県平民	峰川平左衛門	岐阜県平民	久富勘太郎
群馬県土族	伊田野鉞	茨城県土族	入江靜四郎
愛知県土族	中山常三郎	宮崎県平民	長友米助
新潟県平民	堀川寅次郎	東京府土族	野口雅雄
岡山県平民	松浦角太郎	佐賀県土族	藤川悦太郎
香川県平民	池田卯太郎	群馬県平民	田島愛十郎
島根県平民	中島鐵男	大阪府平民	中井周次
埼玉県平民	松本忠藤	佐賀県土族	深江三郎
広島県平民	隅原龜太郎	和歌山県平民	士岐鶴之助
長野県平民	松澤太次郎	長崎県土族	荒木友章

神奈川県平民 簗島松次郎 東京府平民 岡島信太郎

高知県土族 今幡西衛 山形県平民 石井武郎

山口県土族 古橋新一 静岡県平民 小出道也

和歌山県平民 林孝夫 香川県平民 木村要

高知県平民 弘瀬鶴馬

○英語法学科

島根県平民 内村邦藏 東京府平民 渡邊常太郎

長野県平民 有賀光豊 兵庫県平民 西山力

京都府平民 岩木麻次郎 秋田県土族 安土兼三

徳島県土族 浦上齊 京都府平民 井手力之助

山梨県平民 宇野庄吉 茨城県平民 清水濯

和歌山県平民 栗本延太郎 茨城県平民 渡邊勝太郎

群馬県平民 田島泰三 千葉県平民 小川安太郎

兵庫県平民 鎌田悦三 東京府土族 關根福祿

○優等者姓名

邦語法学科第三年級

細野辰三郎 西井豊 油谷雄次郎 新井要太郎

森義一 宮原末太郎 能勞寛吾 野村美策

櫻井喜一郎

同 第二年級

特待生 赤井定義 吉田伝藏 竹村昌計 廣吉邦太郎

清水有國

同 第一年級

特待生 林頼三郎 中村富士吉 山田三郎 河野秀男

島松造 梶原金吾 加瀬禧逸 鹿野彌四郎

川島仟司 子安三郎 成田貞次郎 登内善五郎

竹内福太郎 小泉三次郎

英語法学科第三年級

内村邦藏 渡邊常太郎 有賀光豊

同 第二年級

園田安馬

同 第一年級

岡田卯之助 岡田十藏